

令和7年度 国立研究開発法人

# 建築研究所

## 講演会

参加無料

日付 令和8年2月20日(金)  
開場-12:00 / 開始-13:00

場所 つくばカピオホール  
茨城県つくば市竹園1丁目10-1

特別  
講演

### 環境配慮型コンクリートの技術の現状、 および利用における課題

の ぐち たか ふみ

野口 貴文 教授(東京大学)

1961年生まれ / 東京大学工学部建築学科卒 / 建築材料、資源循環、脱炭素、防火工学を研究分野とする / 博士(工学) / 1988年 東京大学工学部助手、2014年から東京大学 大学院工学系研究科 建築学専攻 教授(現職) / 2021年~ 日本建築士上学会 会長 / 2021~2022年 日本建築学会 副会長 / 2024年~ 日本コンクリート工学会 副会長 / セメント協会論文賞、日本コンクリート工学会論文賞等、多数受賞  
主な著書に「Sustainable Use of Concrete」「ベーシック建築材料」「実録 やさしくわかる建築・都市・環境のためのソフトコンピューティング」等



### プログラム

13:00		開会 (司会)企画部長 佐藤 誠	14:53	講演5	間仕切壁や昇降機を対象とした 非構造部材の構造安全性確保に に関する研究 建築生産研究グループ 主任研究員 沖 佑典
13:05		理事長挨拶 理事長 福山 洋	15:15	講演6	住宅エネルギー消費の世帯間における 差異とその発生要因に関する分析 ～政府統計データに基づく、 機械学習によるアプローチ～ 環境研究グループ 上席研究員 羽原 宏美
13:10	講演1	宅地の液状化対策技術の 評価方法に関する研究 構造研究グループ 上席研究員 新井 洋	15:37	講演7	住宅セーフティネット制度の推進に 向けた住居費負担の実態分析 住宅・都市研究グループ 主任研究員 今野 杉徳
13:32	講演2	2025年大船渡市山林火災における 建築物等の被害実態 及び被害要因の調査分析 防火研究グループ 主任研究員 鈴木 雄太	15:59	休憩	
13:54	講演3	木造住宅の水害低減に資する 性能評価技術の開発 材料研究グループ長 植本 敬大	16:14	特別 講演	環境配慮型コンクリートの技術の現状、 および利用における課題 東京大学 大学院工学系研究科 建築学専攻 教授 野口 貴文
14:16	講演4	長期優良住宅の耐震性認定基準に 係る応答評価WEBプログラムの開発 国際地震工学センター 上席研究員 渡邊 秀和	17:16		理事挨拶 理事 長谷川 洋
14:38	休憩		17:20		閉会



主催・問い合わせ先

国立研究開発法人 建築研究所 企画部企画調査課  
TEL.029-879-0638 <https://www.kenken.go.jp>

申込期限

令和8年2月13日(金) 17時

右記のQRコードよりお申込みください。定員に達し次第受付終了とさせていただきます。予めご了承ください。

